

令和7年度 第2回学校運営協議会（学校魅力強化委員会）議事録

1 期 日：令和7年9月26日(金)10:00～11:00

2 場 所：佐賀県立唐津商業高等学校 課題研究室

3 出席者：外部委員7名（校長含む）、欠席3名
事務局（本校職員）6名、欠席1名

4 議事録

（1）開会

以下の4点については周知の上、出席されている委員に承諾を得ている。

- ・本協議会は公開で実施され、関係者が出席。
- ・傍聴希望者は学校側および会長への申請が必要。（本日は傍聴者なし）
- ・議事録作成や活動実績報告のため、事務局が音声記録や写真撮影を行う場合がある。
- ・委員の過半数出席が会議成立の条件。本日は過半数出席により会議が成立。

（2）学校長挨拶

学校の現状・教育活動など以下の4点に触れ、挨拶とした。

- ・8月5日に開催された体験入学には、中学生296名と保護者76名が参加した。
- ・体験入学後のアンケート結果から、中学生は高校卒業後の進学・就職先を重視して学校選択を行っている傾向が明らかになった。
- ・多くの志望者が公立高校と併願で迷っている状況も確認され、生徒募集における課題がある。
- ・学校の教育には教員だけの力では限界があるため、学校運営協議会委員の意見や協力を得ながら学校運営を進めていきたい。

（3）会長挨拶

- ・本日のテーマについて触れ、挨拶とした。

（4）委員の紹介

- ・本日初めて出席された1名が自己紹介を行った。

（5）熟議（進行：佐賀県魅力化アドバイザー 門協享平氏）

- ・最初にアドバイザーより、7月4日実施の第1回協議会のワークショップ内容が共有された。

① 地域連携の強化 ② 生徒主体の活動推進 ③ 多様な主体との連携

④ 情報発信とブランディング ⑤ 学校内部の課題

その後、学校職員を対象に実施した研修でも、生徒の主体性育成、広報不足、地域連携の必要性など、協議会とほぼ同様の課題認識が共有されていることが報告された。

- ・意見交換のテーマ

「本校の魅力と特色の再定義及び発信戦略」

このテーマに基づき、参加者はグループに分かれて具体的な戦略を検討するワークショップへ移行した。

（6）閉会

- ・第3回 2月実施予定